

広報すみれ

NO. 20

April 2015



新施設「西部すみれの家」開所しました

特集1

山本 利彦・藤枝すみれ会理事長 平成27年度挨拶

特集2

社会福祉法人藤枝すみれ会 第6回/平成27年度第1回理事会・評議員会

特集3

平成27年度 本部・事業所・新部門紹介

特集4

平成27年度西部すみれの家の特集



新年度を迎えて

理事長 山本利彦

今年も桜の便りがあちらこちらから聞かれ、あっという間に新年度が始まりました。皆様いかがお過ごしですか？三月十九日には藤枝すみれ会にとって念願の西部すみれの家のお竣工式が、大勢のお客様をお迎えして盛大に開催されました。藤枝すみれ会にとって施設整備は長年の懸案事項だっただけに、大変嬉しく思っております。ご支援・ご協

力をいただいた皆様にご心よりお礼を申し上げます。誠にありがとうございます。

この西部すみれの家は、就労移行支援・就労継続支援B型の事業所としてスタートします。利用者にとって、真新しく設備の整った施設で楽しみですが、藤枝特別支援学校の生徒さんにとっても、実習の場が増え大いに活用していただければと考えています。これで、これまで満杯状態だった施設だけに、しばらくは運営に専念できるので、ホッとしている所でもあります。

東西南北四ヶ所の作業所が一斉に動き出すことで職員にとっては喜びを感じると同時に、今まで以上に連絡を密にし、意思の疎通を計ることが求められます。藤枝すみれ会の活動の様子を内外に知っていただき「誰もが生き生きと、心豊かに暮らせる社会を目指す」という法人の理念に向けて、職員や利用者が取り組んでいる姿をご理解いただくこ

と。明るく楽しい藤枝すみれ会を地域や関係の方々と共に作り上げ、信頼され可愛がっていただける作業所に成長してくれたいいなと思っております。

連絡を密にする「報・連・相」については、新年号で触れましたが、素早く正確な情報を伝え、その情報を元に物事に的確に対応できるようにすることで組織を生かし、強くすることが出来るのです。この「報・連・相」で正確な判断を下すことが大切なことなのですが、残念ながら、先入観や思い込みもあって、正確に伝えることは意外に難しいことのようにです。

先日辞令交付式の時にも話をさせてもらいましたが、「報・連・相」を実践するに当たり、気を付けなければならぬ点は、第一に正確な情報を伝えること。第二に、自分の考えや意見を述べることで、そして、相手の話や考えを聞くことだそうです。自分で考え、自分の意見を述べる

こと、また、相手側の話や考え、意見を聞くことで、お互いの理解を深めていくことができ、それを繰り返すことで相互の信頼関係を築き深めていく、そこにコミュニケーションが生まれるのだそうです。

事実を正確に伝え、自分の意見を述べ、相手側の話を聞く、簡単なようで難しいそうですが、二十七年度は是非とも実践していったほしいものです。

楽しみな本年度です、皆さんと共に大いに期待したいと思っております。

新ためて、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



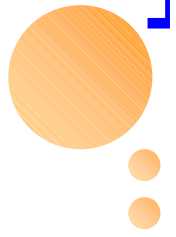
西部すみれの家にて辞令交付と職員研修会

平成26年度 第6回社会福祉法人 藤枝すみれ会 理事会評議員会

日時 平成27年3月27日（金）
午後6時30分より
場所 東部すみれの家にて開催



社会福祉法人藤枝すみれ会 会合の場



平成二十六年年度 第六回社会福祉法人藤枝すみれ会理事会、評議員会が東部すみれの家にて行われました。理事会では、第一号議案から第八号議案について意思決定を求めたものであり、評議員会では第一号議案から第八号議案までの議案事項について意見徴収するものとし、報告事項は時機に応じた事象の報告を行うもので各々活発な議論の上、可決、承認されました。

＝議事＝

第一号議案

社会福祉法人藤枝すみれ会
役員の選任について

議事事項

役員の任期満了に伴う改選にあたり定款第七条の規程に基づき新役員を選任して頂くことを総括事業長より説明がされました。

第二号議案

平成二十六年年度（福）藤枝すみれ会最終補正予算及び積立金・予備費算計上について

議事事項

平成二十六年年度の資金収支予算の最終補正を行い、年度末の事業の適正化を図るための予備費計上、修繕及び施設整備に備えた積立金計上について会計責任者より説明がされました。

第三号議案

新会計基準に伴う経理規程の
改定について

議案事項

社会福祉法人新会計基準が制定され、二十七年より移行することに伴い、経理規程を新たに作成したことについて会計責任者より説明がされました。

第四号議案

平成二十七年年度（福）藤枝すみれ会 事業計画について

議案事項

藤枝すみれ会の基本方針、重点施策、サービス形態など、すみれ会の方針を総括事業長より説明がありました。各事業所の平成二十七年年度の事業計画・行動計画・目標等、通所部門長より説明がありました。

第五号議案

平成二十七年年度（福）藤枝すみれ会当初予算について

議案事項

当初予算について、事業計画に基づき通年を通して、所要の予算編成を行う内容が会計責任者より説明がされました。

第六号議案

平成二十七年年度（福）藤枝すみれ会組織体制について

議事事項

平成二十七年度の（福）藤枝すみれ会組織体制について総括事業長より説明がされました。

第七号議案

運営規程及び重要事項説明書の一部変更について

議事事項

西部すみれの家の各サービス事業の運営規程及び重要事項説明書を新たに作成し、各事業所の運営規程、重要事項説明書の変更について事務部門長より説明がされました。

第八号議案

利用契約書の一部変更について

議事事項

西部すみれの家の利用契約書を作成し、各事業所の利用契約書の変更について事務部門長より説明がされました。

〓報告事項〓

西部すみれの家建設工事に係る経過及び今後の予定について総括事業長より報告がありました。

平成27年度 第1回社会福祉法人 藤枝すみれ会 理事会評議員会

日時 平成27年4月1日（水）
午後6時30分より
場所 西部すみれの家にて開催

第一号議案

理事長の選出について

議事事項

理事長の平成二十六年年度の任期満了に伴い、定款第五条第二項の規程に基づき理事長の選出を総括事業長より説明がされました。

第二号議案

理事長の職務代理について

議事事項

定款第一〇条第一項の規程に基づき理事長より指名をお願いするものと総括事業長より説明がされました。

〓報告事項〓

平成二十七年度の新理事、新監事、新評議員を総括事業長より報告されました。

【平成二十七年度、理事・評議員・監事の皆様です】

【理事・評議員】

山本 利彦
○粥川 弘之
松浦 正秋
小澤恵津子
曾根 悦郎
原 信夫

【監事】

田中 徳治
○三ヶ尻 俊

（○は新任の方です）



法人本部 紹介

社会福祉法人 藤枝すみれ会 本部事務所

平成二十七年度 この職員体制で皆様をサポートいたします。

「新年度の始まり」

総括事業長 萩原 博子

雨が上がり久しぶりに青空が顔を見せた瀬戸川堤に今年も桜が見事にトンネルを作り、いよいよ新年度のスタートだという思いが湧き、身が引き締まる気持ちになりました。今年度は七名の利用者さんと六名の職員が新たに加わり、スタートしました。四月一日に開所した西部すみれの家には新たに入所した利用者さんの他に南部すみれの家や北部すみれの家から移動した利用者さんが沢山います。新しい建物で新たな仲間や職員と一緒に活動をしていくこととなりますが、少しずつ地域になじみながら、和やかで活動的なすみれの家にしていききたいと思えます。それぞれ四つの事業所の持ち味を生かしながら、そこに集う利用者さん一人ひとりの個性や思いに向き合う支援のあり方を、これからも職員とともに研鑽ついでいきたいと思います。

平成27年度 本部事務所 職員体制



すみれとあり

通所部門長 原信夫

西部すみれの家の開所式を四月十日に行いました。藤枝特別支援学校焼津分校の副校長先生が祝辞の中で「すみれとあり」の絵本の読み聞かせをしてくださいました。「春になると、あれ？こんな所にもという場所できいなスミシが花を咲かせています。花が終われば種がはじけるとアリがやってきて種を色んな所に運んでいきます。そして、次の春にはまた色んな所でスミシがきれいに花を咲かせます。」種は西部すみれの家で言えばクッキーです。アリは所生の皆さんです。おいしいクッキーを作って色んな所に届けて下さい。」という結びでした。藤枝すみれ会の基本方針の一つである「利用者の頑張り」と輝きを広く地域社会に発信」にまさに通じる話で大変感激しました。各事業所が生み出す種々良々(自主製品もそうですが、明るさ、元気さ、優しさなど)を利用者さんが地域にどんどん発信していくそんな活動を展開していきたいと思います。

事業所紹介

社会福祉法人 藤枝すみれ会 東部すみれの家

平成二十七年 度 この職員体制で個別支援計画に基づき支援いたします。

「ステキ」な朝

くみんな「ステキ」く

サービス管理責任者 長谷川道雄

小さな温もりと優しさで出来ている事業所。毎日、奇跡を感じる事が出来る事業所。それが「THE! 東部すみれの家」です。朝の送迎車がすみれの到着する朝礼前のモーニングティータイムはまさにそれぞれが100%自己表現に勤しんでいます。「ワン・ツー・スリー・ふぉー・・・」数を数え、すみれに來た早々に作業に入る方。イスに座って身体を上下に曲げたり起したりを繰り返す方。その方に話しかけ一緒にいる利用者さん。まだ来ない仲間をキーボードやハンドベル、歌詞カードをその辺に移動させて整理整頓して待ち続ける方。「朝の会!ベル鳴らす!」予定を待ち焦がれる方。絵を描く方、文字に想いを走らせる方。職員にべったりな方。CDを聞きながらノリノリな方。もう、すべてそれぞれがスペシャルビーム



平成27年度 東部すみれの家 職員体制

を放っています。そんなビームは皆が揃って始まる朝礼によってひとつの光に溶け込んでいくのです。それは毎日の奇跡のひとつ。それぞれが放つ光が融合してとっても小さな温もりと優しさのエッセンス(構成要素)なのです。そんな「ステキ」を利用者さんの表現活動として、平成二十七年 度ギャラリ―展開催を目標に頑張る所存です。誰もが生き生きと心豊かに暮らせる社会を目指していきましょう。

サービス管理責任者

長谷川 道雄

生活介護(生活支援員)

リーダー

丸山 好
下村 和恵
山崎 遥那
木村 秀子

看護職員

飯塚 幸子

送迎運転手

寺岡 竹明
増田 儀一
吉田 育代
今村 悦雄

事業所紹介

「西部すみれの家 開所」

サービス管理責任者 木村友美

平成二十七年四月一日、藤枝すみれ会にとつて四つ目の事業所、西部すみれの家が開所します。就労移行支援六名、就労継続支援B型十三名、計十九名の利用者の方々がスタートです。

今年度からは北部すみれの家で作っていた焼き菓子が西部すみれの家に移り製造・販売することになります。製造室には四台のオーブンや大きな冷蔵庫などがあり、設備が大きく変わりました。パワーアップした設備の中で、焼き菓子を大事に引き継いでいきたいと思っています。全ての環境が変わり、不安な気持ちにもなることもあるかと思いますが、毎日過ごす中で自分の居場所と感じてくれたらと願っています。利用者・保護者の方々、地域の方々、職員皆で西部すみれの家を

社会福祉法人 藤枝すみれ会 西部すみれの家

平成二十七年度 この職員体制で個別支援計画に基づき支援いたします。



平成27年度 西部すみれの家 職員体制

サービス管理責任者

木村 友美

就労移行

リーダー（就労支援員）

伊久美 達士

職業指導員

内田 美代子

生活支援員

山田 晴子

立開 勇（リサイクル）

就労継続B型

リーダー（職業指導員）

山田 浩子

生活支援員

伊藤 理恵子

深澤 忠輔

松山 貴子

森下 旭（リサイクル）

八木 和夫（リサイクル）

看護職員

飯塚幸子

作っていききたいと思っています。よろしくお願い致します。

事業所 紹介

社会福祉法人 藤枝すみれ会 南部すみれの家

平成二十七年年度 この職員体制で個別支援計画に基づき支援いたします。

「新たな始まりの一年を迎えて」

サービス管理責任者 富岡 千里

木々もすっかり芽吹き、新緑の葉が茂る季節となりました。本年度は新しい五名の方を迎え入れスタート致しました。また、西部すみれの家へ送り出した方へは「少しでも寂しくなるけれど、目標に向かい頑張ってください。」と皆で心から応援しています。

南部すみれの家は「誰もが生き生きと心豊かに暮らせる社会をめざす」法人理念のもと、保護者の皆様と地域の皆様のご支援とご協力を頂き励んで参ります。活動内容は自主製の花苗・野菜の育成と販売に励み、余暇活動では個々の個性に合ったことや協働できることを支援致します。また、今年度も災害時や緊急時への対応に力を注いでいく所存であります。皆様の温かいご支援を宜しくお願い致します。



平成27年度 南部すみれの家 職員体制

サービス管理責任者

富岡 千里

生活介護 支援員（生活支援員）

リーダー 園田 和紀

提橋 野乃子

村松 真妃

池谷 麻子

看護職員 飯塚 幸子

就労継続B型 支援員（生活支援員）

リーダー 福島輝美代（職業指導員）

久保山久美子

亀山 純子

事業所紹介

社会福祉法人 藤枝すみれ会 北部すみれの家

平成二十七年年度 この職員体制で個別支援計画に基づき支援いたします。

「地域と共に歩む・・・」

サービス管理責任者 石川 哲代

平成二十七年四月、西部すみれの家の開所に伴い六名の利用者さんの移動があり、自主製品のひとつとして取り組んできた『焼き菓子業』が西部すみれの家に移転し、北部すみれの家の二十七年度が始まりました。焼き菓子のいい香りが毎日のようにしていました。それもなくなり気持ちもお腹も寂しいですが、多くの皆様に支えられて今日まで来ることができました。ありがとうございます。西部すみれの家での更なる発展を願っています。北部すみれの家のもう一つの自主製品、「丈夫で長持ち」のステンシル布巾は引き続き北部で製造販売しておりますので、よろしくお願いたします。

支援学校の卒業生一名が加わって三十五名の利用者さんと二



平成27年度 北部すみれの家 職員体制

十七年度のスタートを切りました。「地域と共に歩む」の思いで自分たちができる地域発信を利用者さんと共に取り組んでいきたいと思えます。利用者さんが元気に安心して通所していただける、風通しの良い事業所でありたいと思っています。

サービス管理責任者

石川 哲代

生活介護 支援員（生活支援員）

リーダー 中村 志勲

佐野 愛

尾村 久代

来迎 理恵

田森 景子（産休）

看護職員 飯塚 幸子

就労継続B型 支援員（生活支援員）

リーダー 土屋 敏江（職業指導員）

天野 裕子

桑折 ひさみ

芦澤 利一（リサイクル）

西部すみれの家特集

西部すみれの家 完成

平成二十七年二月建設工事・厨屑設備工事完了。消防用設備等検査済証受領。完成検査の実地、合格する。

- ・所在 藤枝市水上三五四―五
- ・敷地面積 九九八・一五㎡
- ・建物の構造 鉄骨造二階建
- ・延床面積 四三二・二八㎡
- ・補助金 八七,〇〇〇,〇〇〇円
(内訳:国と県より七七,〇〇〇万円
藤枝市より一,〇〇〇万円)

・施設の種別 障害福祉サービス事業所(就労移行支援・就労継続支援B型)



竣工式・内覧会

平成二十六年九月より着工した西部すみれの家が三月に完成となり、三月十九日には多くの来賓の皆様をお迎えして盛大に竣工式を開催致しました。その際に素晴らしいお花や絵画、体温計等寄贈して頂きました。お心遣い等も頂きましてありがとうございました。十九日、二十日に内覧会に足を運んでくださった方々にもお礼申し上げます。



西部すみれの家ってどんなところ？

就労移行支援 企業で働くための就労訓練プログラムを行います。ゴミ回収訓練、清掃マニュアルに基づいた清掃訓練、就労に対応できる体力作り(散歩や筋力トレーニング等)、代金の計算等の学習、企業での就労体験にて実習などを行い、「働く事はこういったものか。」を体験し、就労に向けて支援をしていきます。

就労継続支援B型 自主製品のお菓子作りを主流に「皆さんに喜ばれるものを作りたい。」そんな思いで行っていきます。販売を中心に地域との繋がりを深め、色んなイベントへの参加もしていく予定です。下請作業も行いながら日々の散歩、体験学習にて調理実習や買い物、公共施設の活用もして社会生活能力の向上を図っていきます。

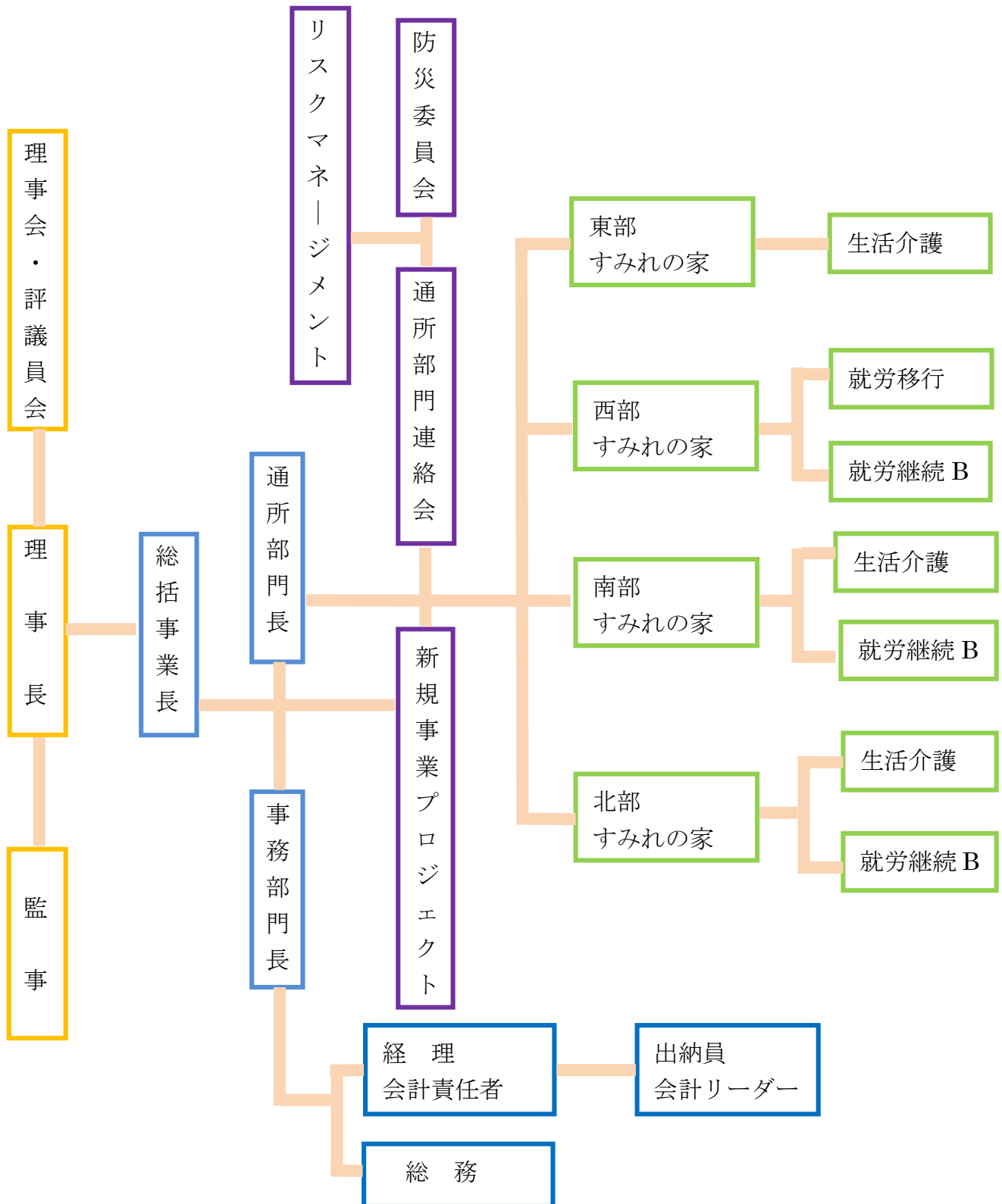


寄贈品



平成27年度

新組織体制



新しい施設整備等の事業を検討する「新規事業プロジェクト」として検討会を位置づけ、各課題の検討や運営に関わる事の検討会として「通所部門連絡会」を位置づけました。今年度より、上記の新組織体制にて対応いたします。

平成二十七年 度新規採用職員ご紹介

平成二十七年 度に新たに藤枝すみれ会の常勤職員として三名、非常勤四名が採用されました。木村職員、久保山職員は非常勤職員から常勤職員に採用されました。木村職員は今までの経験を生かして西部すみれの家サービスマニエール管理責任者となり、前向きな姿勢で取り組んでおります。久保山職員は南部すみれの家就労継続B型の生活支援員として配置いたしました。今までと変わらず利用者さん一人ひとりの思いを大事にし、同じ目線に立ち温かい支援を心掛けていきたいと思っております。と昨年度以上の熱意を語ってくれました。東部すみれの家庭生活支援員として配置された山崎職員からは、毎日笑顔で皆さんと一緒に活動出来るように頑張りたいと思っております。と輝く笑顔で語っていました。



広報担当交替の挨拶

BCP対策の一環として業務の補完体制をとるために、このたび法人の広報すみれ担当を私、鈴木から太田に引継ぎいたしました。何卒、後任者にもご厚情を賜りますようお願いいたします。

私が広報を担当して五年間、広報すみれをこ愛読いただき、たくさんの方々からお褒めのお言葉を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。たくさんの利用者さん、保護者の皆様、関係機関の皆様と接する機会に恵まれるのが、広報という仕事の特質です。その際、いつも一生懸命に業務に取り組んでいること、目に留めていただいたことで、さらにやる気をもって仕事に励むことができました。

今後とも充実した藤枝すみれ会の活動を心掛けてまいりますとともに、皆様のご期待に沿えるよう、一層の努力を続けてまいります。よろしくお願いいたします。



編集後記

「よろしく申し上げます」

春は旅立ちの季節であり、新たな出会いの季節でもあり、そして新しい事の始まりの時でもあります。今年度も新しい職員、新しい利用者さんとの出会いがあります。

輝くような笑顔とエネルギーを感じるお知らせが知らず知らずこちらにも元気になっています。相手の行動は自分を映す鏡」となりますので、同じように輝けるような気持ちで日々過ごすことを心掛けたいと思います。

これからも利用者さん達の『輝き』をお伝えしていきますので、どうぞよろしく申し上げます。

広報担当 K・O